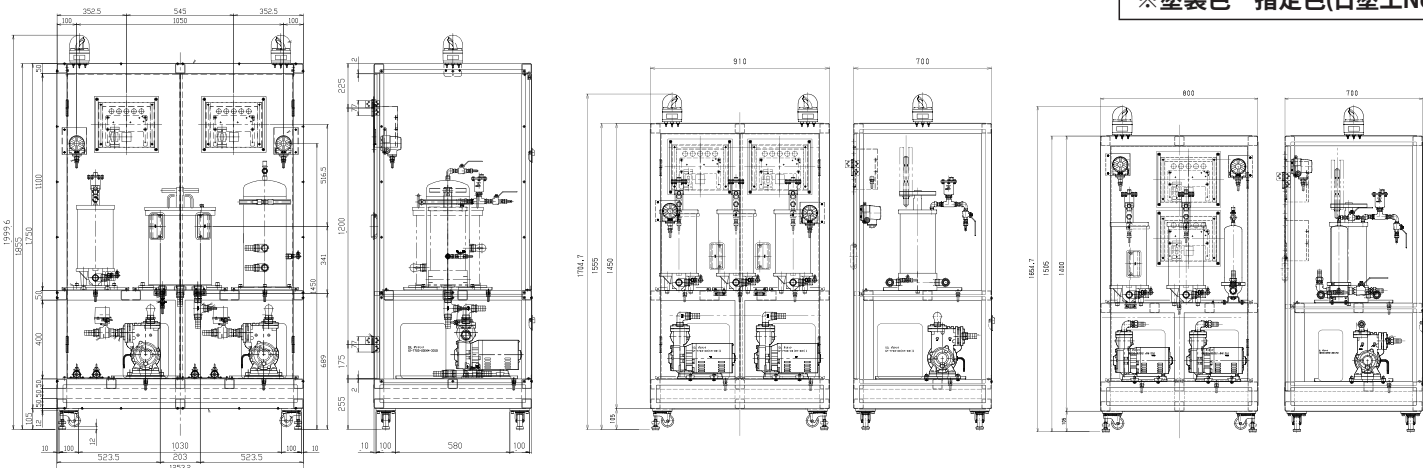


※塗装色 指定色(日塗工No)



MULTI SYSTEM 1000

菊全8色機用

[寸法] 1255×740×1995

[処理能力] 24~60 ℓ/min

[電源] AC100V/200V
IN・OUT

[ネジ口径] 25A

[消耗フィルター] BSF-333/BSF-B5

MULTI SYSTEM 2000

菊全4色~6色機用

[寸法] 910×700×1700

[処理能力] 12~30 ℓ/min

[電源] AC100V/200V
IN・OUT

[ネジ口径] 25A

[消耗フィルター] BSF-333/BSF-B3

MULTI SYSTEM 3000

菊半4色~6色機用

[寸法] 800×700×1655

[処理能力] 8~20 ℓ/min

[電源] AC100V
IN・OUT

[ネジ口径] 20A

[消耗フィルター] BSF-333/BSF-B1

BS-1・BS-3 MULTISYSTEM

湿し水・インキローラー専用 水処理装置



リョービMHIグラフィックテクノロジー(株)製 四六全6色機UV印刷仕様



インキローラー専用 菊全8色機用 BS-3・G33 京都市伏見区(株)グラフィック殿 第2工場 10台設置



オフセット輪転8台
屋上チラーへ設置

屋外仕様 BS-3 SYSTEM MP-1 愛知県小牧市(株)アイカドリーム殿 小牧工場 2機設置

オフセット印刷において

水を制する者は オフセットを制する

BS-1グローバルシステムズ株式会社
BS-1 Global Systems Co.,Ltd.

販売代理店

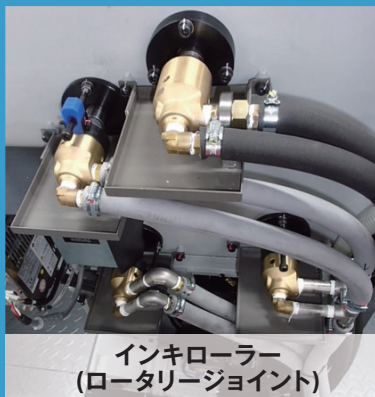
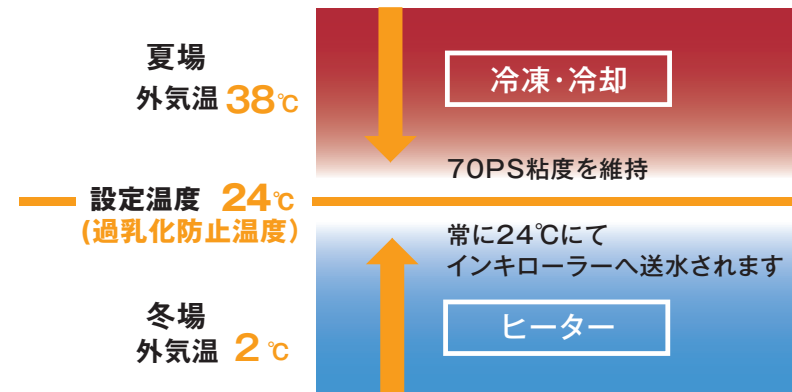
〒814-0022 福岡市早良区原3丁目18番40号
TEL 092-833-7800 FAX 092-833-8100
E-mail info@bs-1globalsystems.com
U R L http://bs-1globalsystems.com

BS-1 Global Systems Co.,Ltd.
BS-1グローバルシステムズ株式会社

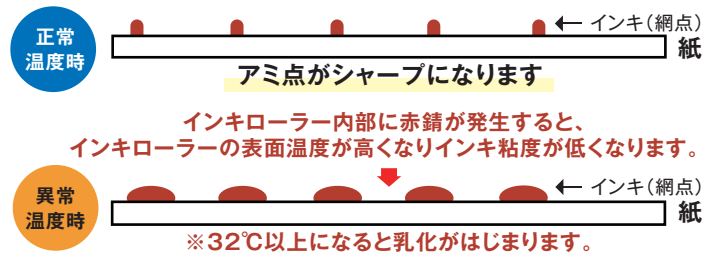
BS-3 SYSTEM

インキローラー専用処理装置

恒温装置とは常に設定温度24℃に保つ装置です。



スケールや錆が発生した場合、なぜ過乳化印刷トラブルが発生するのか？



導入のメリット

水なし印刷・UV印刷に最適

◎清浄な水をインキローラーへ通水することが可能となり、インキ粘度が安定します。

インキ粘度の安定性

◎過乳化による印刷トラブルが解消し、損紙が大幅に減少します。

水交換が不要

◎年1～2回の水交換が不要となります。(有料産廃が不要となります。)

スケール・赤錆防止

◎インキローラー内部、配管内の赤錆、スケールを防止し、インキローラー内の温度上昇を防止します。

コストダウン

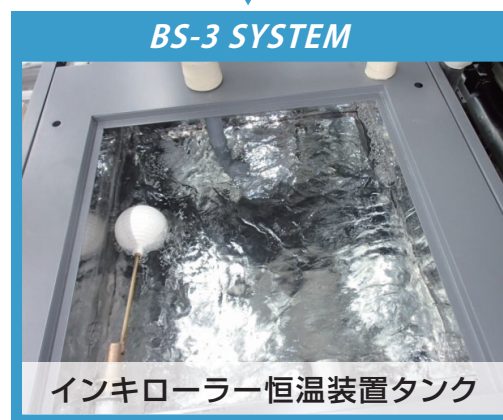
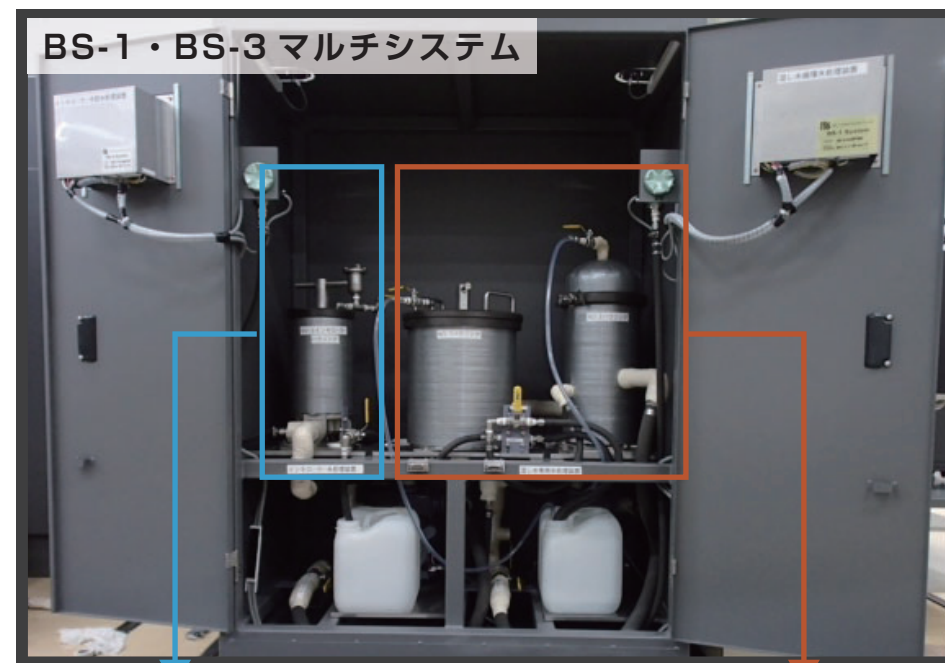
◎インキローラーやロータリージョイントの寿命が延びます。
◎薬品無添加(スケール防止剤)

水質分析

◎導入前、導入後、半年後の水質分析を無償で行います。(1年以降は有償となります。)

BS-1・BS-3マルチシステムの導入で、
湿し水及び、インキローラー水の交換が不要になります。
湿し水のIPA添加物や恒温装置への防錆剤の添加も不要となります。

オフセット印刷には、極めて重要な水として、
湿し水とインキローラー水、2つの水があります。
湿し水専用循環水処理装置BS-1システムでの実績を積み重ね、
今回インキローラー専用処理装置BS-3システムの開発に成功しました。
今後オフセット印刷業界に於いて
BS-1システムとBS-3システムを併用すれば最適です。



BS-1 SYSTEM

湿し水専用循環水処理装置

湿し水が汚れると発生する主な印刷トラブル

- ☑ 過乳化による印刷不良
- ☑ 地汚
- ☑ ブロッキング
- ☑ 乾燥不良
- ☑ ヒッキー(ピンホール)
- ☑ ローラー剥げ

- ☑ 水交換不要
- ☑ 印刷機停止なし
- ☑ 排水「ゼロ」
- ☑ 水ローラーの水膜1μを実現
- ☑ 水膜が狭められたため、水量が絞られる
- ☑ 常に清水のため、IPAが不要となる
- ☑ ローラー剥げゼロを実現

トラブル解決!

導入のメリット

環境問題解決

- ◎排水がない。
- ◎有料産廃がない
- ◎社会貢献(地球規模)

作業効率のアップ

- ◎水交換が不要なため、印刷機の停止がない。
- ◎水廻りの洗浄作業が非常に少ない。

印刷物の品質の安定

- ◎印刷不良がなくなる。
- ◎網点が非常にシャープになる。

コストダウン

- ◎H液の使用量50%減達成。
- ◎IPAまたは代替アルコール不要。
- ◎排水がないため、産廃費用がかからない。
- ◎インキの使用量を大幅に削減できる。
- ◎ヤレ紙が少なくなる。